

## 第 3 章

### 地域でまちづくりに活かそう

#### 1 歴史的景観資源の活かし方

- (1) 歴史的景観資源への配慮 ..... 39
- (2) 地域での活用の仕方 ..... 41

#### 2 いろいろな事例紹介

- (1) 苗穂駅周辺のまちづくり ..... 42
- (2) 石山地区の取り組み ..... 43
- (3) 旧小熊邸の移築・復元の取り組み ..... 44
- (4) エドウィン・ダン記念館の保存・活用 ..... 45

## 1 歴史的景観資源の活かし方

札幌市内の歴史的景観資源は各所に点在しており、連続して歴史的な街並みを形成してはいません。しかし、地域全体を広く見てみると、地形や街区の特徴など、地域の歴史を物語る様々な歴史的景観資源があります。それらが活かされることで地域固有の景観をつくり出せる可能性があります。

この章では、1章や2章をふまえて、歴史を活かした景観まちづくりを考えてみましょう。

### (1) 歴史的景観資源への配慮

歴史的景観資源の周辺で建物を建てる際には、地域の特性や歴史をふまえたデザインや空間の整備を考えてみましょう。一つひとつの計画が重なりあって、地域の景観をつくり出しています。

#### はじめに

歴史的景観資源を眺めてみましょう。	「よく見ると、思わぬところに特徴があったりします。」
-------------------	----------------------------

#### さらに

1 歴史的景観資源を含めた周辺も見てみましょう。	「ちょっとした発見があるかもしれません。」
2 歴史的景観資源のある地域全体を見てみましょう。	「地域の雰囲気把握できます。」
3 歴史的景観資源の生まれた時代背景を考えてみましょう。	「実は、秘められた歴史があったりします。」

歴史的景観資源について、興味が湧きましたか？

#### その歴史的景観資源の活かし方を考えてみましょう

1 歴史的景観資源に配慮した建物の配置や規模、広場のとり方はどうですか。	「歴史的景観資源を圧迫していませんか。」
2 歴史的景観資源の良さを活かすように、建物の形態は工夫しましたか。	「歴史的景観資源を眺められる場所をつくるなど、価値を取り込んでみましょう。」
3 歴史的景観資源や周辺とのデザインや色彩との調和も大切です。	「派手な色を使い、歴史的景観資源より目立とうとしていませんか。」
4 植栽も考えましょう。	「木陰があれば、くつろぐこともできます。」

## 大切なこと

歴史的景観資源を周辺の雰囲気づくりや地域の顔として活かす場合、特徴や価値などを理解した上で、周辺の建物や工作物、景観をつくり出している多くの物と互いの個性を尊重しながら、協調する活かし方を検討していくことが大切です。

歴史的景観資源と新しく建てる建物だけが協調するのではなく、向こう三軒両隣に配慮するなど、地域全体での協調や調和を基本に考えましょう。

### 『協調させる。』

協調とは：互いに協力し合うこと。特に、利害や立場などの異なるものどうしが協力し合うこと。

